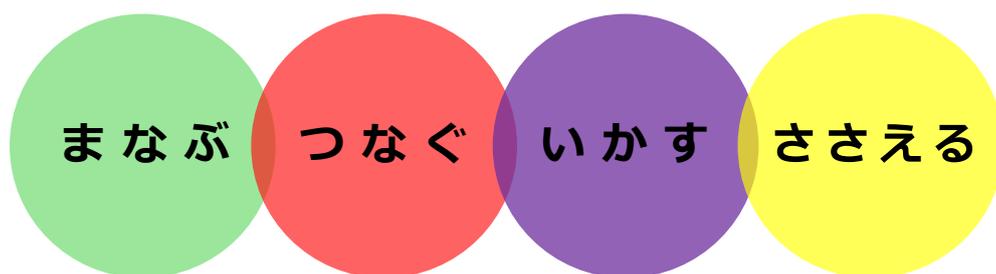


第 2 次山梨市生涯学習推進計画

(令和 3 年度～令和 7 年度)



令和 3 年 3 月
山梨市教育委員会

目 次

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 生涯学習とは	1
3 生涯学習の役割	1
4 生涯学習の動向	2
5 計画の位置づけ	3
6 計画の期間	3
7 計画の進行管理	3
第2章 現状と課題	4
1 学習機会の充実	4
2 学びの連携の強化	5
3 学習成果を生かせる環境づくり	5
4 学びを支える環境づくりと情報発信の強化	5
第3章 計画の目標	7
1 基本目標	7
2 基本方針	7
3 目標に向けた4つの柱	7
第4章 実践的な取り組み	9
1 まなぶ〔多様な学びの提供〕	10
2 つなぐ〔学びを介したネットワーク〕	19
3 いかす〔学んだ事が生かせる場づくり〕	22
4 ささえる〔学びのしくみづくり〕	25
■山梨市生涯学習推進協議会委員名簿	27

・第2次山梨市生涯学習推進計画付属資料（別冊）

第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨

山梨市では、時代の要請に応えられる生涯学習社会の構築に向けた長期的、総合的、効果的な施策を推進するため、「まなぶ、つなぐ、いかす、ささえる、生涯学習」を柱に掲げ、市民自らの意思による学習のもと、自己実現を図るとともに、生涯学習の成果が社会でより生かされ、生涯学習による市民同士の絆と交流がより深まるまちづくりを目標とした山梨市生涯学習推進計画（以下「第1次計画」）を策定し、関連施策を実施してきました。

平成28年3月に策定された第1次計画が、令和3年3月で5年間の計画期間を終了することから、第1次計画を引継ぎ、更なる生涯学習の推進を図るため、第2次山梨市生涯学習推進計画（以下「本計画」という。）を策定します。

2 生涯学習とは

生涯学習とは、一人ひとりが個性や能力をのばし、生きがいのある充実した生活を送るために、各人が自発的・主体的な意思に基づき、自分に適した方法、手段によって生涯にわたって行うあらゆる学習を意味します。この中には学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など、さまざまな場や機会における学びが広く含まれます。

教育基本法第3条では、生涯学習の理念として、「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」と規定されています。

3 生涯学習の役割

私たちを取り巻く社会は、少子化による人口減少、急速な高齢化、グローバル化、情報化など、多くの変革の中にあり、さまざまな課題に直面しています。今後、人口減少の更なる進行

や人生 100 年時代と言われる長寿化の中で、新たな社会の姿として **Society5.0**¹の実現が提唱されるなど、更に大きな社会の変化が訪れようとしています。

こうした多様な時代の変化に対応し、充実した人生を送るためには、新しい知識や技術を学ぶことが必要とされます。近年は、リカレント教育²の重要性も高まっています。

また、学ぶ中で他者とふれあい、認め合うことは相互のつながりを形成します。生涯学習は「個人の成長の場」だけでなく、「出会いの場」や「仲間づくりの場」でもあり、この広がり
は地域のつながりを育みます。

このように生涯学習は、市民が社会や経済の変化に対応し、仲間づくりや地域の連帯感の再構築による地域の活性化、各世代に応じた心の豊かさや生きがいの創出などで潤いのある生き生きとした人生を送れる環境づくりに大きな役割を果たしています。

4 生涯学習の動向

○「生涯学習」という言葉は、昭和 40 年にユネスコ（国連教育科学文化機関）のポール・ラングランが生涯教育を提唱したのが始まりとされています。

○日本では、昭和 59 年～62 年臨時教育審議会が 4 次にわたり答申した「学校教育中心の考え方を改め生涯学習体系への移行」の提言を受け、昭和 63 年に文部省（当時）の社会教育局を改変し生涯学習局を設置しました。また、平成 2 年には「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」の制定によって生涯学習審議会が発足しました。

○平成 18 年には「教育基本法第 3 条」の中で、「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない」とする生涯学習の理念が新たに定められました。

○平成 20 年、中央教育審議会から生涯学習の振興の必要性と重要性について、国民一人一人の生涯を通じた学習への支援と学習成果の活用により、新たな学習の需要が生まれるという「知の循環型社会」の構築が答申されました。また、同年目指すべき教育の姿と具体的な政策

¹ サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（**Society**）のこと。狩猟社会（**Society1.0**）、農耕社会（**Society2.0**）、工業社会（**Society3.0**）、情報社会（**Society4.0**）に続く、新たな社会を指すもので、第 5 期科学技術基本計画において、我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱された。

² 個人が社会に出て職業生活を送るようになった後に、最新の知識や技術の習得など、必要に応じて大学等に戻って学修する再教育のこと。**recurrent** とは、反復、回帰といった意味。

を示した「教育振興基本計画」が策定され、この中で教育基本法で定義された生涯学習の重要性が示されました。

○平成 25 年に策定された「第 2 期教育振興基本計画」の中で、①社会を生き抜く力の養成 ②未来への飛躍を実現する人材の育成 ③学びのセーフティーネットの構築 ④絆づくりと活力あるコミュニティの形成 の 4 つが、生涯学習を支える教育行政の基本的方向性として示されました。

○平成 30 年 6 月に策定された「第 3 期教育振興基本計画」の中で、2030 年以降の社会の変化を見据えた教育政策の在り方が示され、①夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する ②社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する ③生涯学び、活躍できる環境を整える ④誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティーネットを構築する ⑤教育政策推進のための基盤を整備する の 5 つが、基本的な方針として掲げられました。

○現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により学校教育のみならず社会教育にも大きな影響を与えていますが、それぞれの場において学びを止めないことが重要とされています。今後は、誰一人として取り残されることなく生きがいを感じられる包摂的な社会を目指す生涯学習の在り方が一層求められています。また、新型コロナウイルス感染症や自然災害などの課題に対し必要な知識を得、課題解決に向けてともに学び合うことは、あらゆる人々の安全を守ることに直結するため、これからの生涯学習には、学びを通じて「命を守る」という視点がますます必要とされています。（「第 10 期中央教育審議会生涯学習分科会における論点の整理」による。）

5 計画の位置づけ

本計画は、本市の基本構想である「第 2 次まちづくり総合計画」を上位計画とし、「市民が手をつなぎ、教育と文化を育む山梨市」を構成する「地域と人々がつながるまち」を具体化・推進するとともに、関連する他の計画等との整合・調整を図っていきます。

6 計画の期間

計画の期間は、令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間とし、社会情勢が大きく変化した場合などは必要に応じて見直しを行います。

7 計画の進行管理

本計画の進行状況を確認するため、必要に応じて各施策・事業の取り組み状況を調査し、施策や事業の点検・見直しを図ります。

第2章 現状と課題

本市の現状を把握するために実施した市民アンケート結果（付属資料）³をもとに課題を整理しました。

1 学習機会の充実

アンケート集計を見ると、生涯学習活動への取り組み状況（問3）については、66%の人が「行っていない」という結果の一方で、半数の人が生涯学習活動への意欲を持っているという結果でした（問16）。行政として社会的な課題に関する学びを充実させることは重要ですが、意欲がある人を学習の場につなげるためにはニーズに合った多様な学びを提供することも大切です。

また、希望する生涯学習の形態（問18）については、「市や公民館などが主催する講座や教室」が最も多い回答となった一方で、実際に行った形態に関する項目（問7）では「自宅での学習活動」が最も多い回答でした。生涯学習活動をしていない理由（問9）の「その他」内訳として、『新型コロナウイルス感染症の影響で教室・サークル等が休止しているため』との回答が複数あったことから、新型コロナウイルス感染症の影響で自宅学習を余儀なくされた実態が推測されます。今後は遠隔地や自宅からも参加しやすいオンライン等の活用に努め、学習機会を一層充実させることが課題です。

2 学びの連携の強化

生涯学習を行う目的・理由（問5）として「人との親睦を深めるため」と回答した人が前回のアンケート（平成27年6月第1次計画策定時実施）から増加していました。また、身につ

³『第2次山梨市生涯学習推進計画付属資料』

①調査対象：令和2年8月1日を基準日として、市内在住の20歳以上の男女

②調査方法：郵送配布・郵送回収による

③対象者数：2000人

④抽出方法：無作為

⑤調査期間：令和2年9月1日～9月15日

⑥回収回答：男 310人、女 469人、計 793人（回収率39.65%）

けた生涯学習を生かすために必要な環境についての項目（問 21）では「お互いが学んだことを生かし、一緒に活動できる仲間に出会える環境」と回答する人が最も多い結果でした。多くの人が、生涯学習に人とのつながりを求めていることがわかります。

このような期待に応えるために、また、適切な学習機会に出会う場面をより多く創出するために学びのネットワークの強化が必要です。

3 学習成果を生かせる環境づくり

前回のアンケートと比べると、学習成果を生かしたいと回答している人の割合が増えています（問 19）。成果発表の機会は、学習者の励みとなり、発表者と参加者の交流を活発にするため、この環境を整えることが大切です。

第 1 次計画では、学習成果を地域に還元してもらい取り組みが課題とされたため、平成 31 年度に山梨市生涯学習達人バンク事業が始まりました。しかしながら、アンケートでは「活かしたいが活かし方がわからない」と回答している人の割合は前回とほぼ変わらない結果（問 19）であるため、引き続き事業の周知に努める必要があります。

4 学びを支える環境づくりと情報発信の強化

第 1 次計画で、学びを支える生涯学習施設について、市民の意見を踏まえて施設運営を改善していくことが課題でした。

この間、平成 28 年度に市民会館、図書館がリニューアルオープンし、令和元年度に軽スポーツ広場がオープンしました。この他にも公民館改修工事等により利便性が向上されました。しかしながら、アンケートによると、施設を利用しない人の多くの理由（問 14）が「どんな施設があるか知らない」であったため、今後は身近な学びの場として広く認知されるよう周知に努める必要があります。

4 さまざまな経験や学習によって培われた知識や技能を活かしたい人を指導者として登録し、指導者を求めている市民・団体などに紹介する事業。

生涯学習活動の取り組み状況（生涯学習活動率）についての項目（問 3）では、「行った」と回答した人は 30%でした。しかし、スポーツ、レクリエーション、趣味などの活動は身近なものであるため、実際には行っていた人の割合は更に高かったのではないかと推測されます。また、生涯学習の認知に関する項目（問 1）では「生涯学習という言葉は聞いたことがあるが内容はよくわからない」人の割合が 60%を占めていることにも注目すると、自身の活動が生涯学習と理解していないまま行っている人が多いことが考えられます。生涯学習について更に積極的に啓発し、理解を深めることが生涯学習活動率の上昇に資すると期待できるため、情報発信の強化を課題とします。より多くの情報を発信するためには、時代に合った適切な方法を用いることも必要です。

第3章 計画の目標

第2章の課題等を踏まえ、本計画の目標・基本方針を示します。

1 基本目標

市民自らの意思による学習のもと、自己実現を図るとともに、生涯学習による市民同士の交流と絆がより深まり、生涯学習の成果が社会でより生かされ、学びを支え合うまちづくりを目標とします。

2 基本方針

基本目標の実現に向けた施策を展開するため、以下を基本方針とします。

(1) 生涯学習の啓発

「生涯学習とは何か」「なぜ生涯学習が必要か」など、生涯学習が果たす役割の理解を深めてもらいながら、あらゆる機会に生涯学習について啓発します。

(2) 多様な学習機会の提供

市民一人ひとりが「自分の人生を豊かにする」だけでなく、自立と協働を図るために必要な「社会を生き抜く力」を身につけられるよう、多様な学習機会を提供します。また、さまざまな人々が共に学び合える環境づくりに努めます。

(3) 学習成果が生かせる環境づくり

グローバル化社会の中でリーダーシップを発揮できる人が育ち、活力あるコミュニティが創生される社会をつくるため、学習の成果が更に生かされる環境づくりを進めます。

3 目標に向けた4つの柱

目標に向けた4つの柱を掲げ、施策・事業に取り組みます。

まなぶ [多様な学びの提供]

つなぐ [学びを介したネットワーク]

いかす [学んだことが生かせる場づくり]

ささえる [学びのしくみづくり]



(1) まなぶ〔多様な学びの提供〕

- ① 多様化する市民の学習活動の中で、「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」、それぞれのライフステージやライフサイクルに応じた学習機会を提供します。
- ② 社会や経済などの変化に対応する学習機会の提供に努め、社会生活に必要な力を身につける学習を支援します。特に今期は、新型コロナウイルス感染症対策等を意識した「命を守る」学習を広く提供するとともに、市民一人ひとりの学びを停滞させないよう、「新しい学びの機会」の実践に努めます。
- ③ 「自分の人生を豊かにすること」や「心の豊かさ」を求め、自己実現を図る学習や人との出会い、交流など学習活動自体に楽しみを見出す市民の学習を支援します。

(2) つなぐ〔学びを介したネットワーク〕

- ① 人々が主体的に集い、相互に支え合い学び合う場づくりを支援します。
- ② 関係部署、関係団体、関連施設、さらに大学、企業、NPO 等と学習機会や情報を連携し合うネットワークの形成に努めます。

(3) いかす〔学んだことが生かせる場づくり〕

- ① 生涯学習の成果をボランティア活動や地域社会の発展に幅広く生かすための場づくりに努めます。
- ② 市民が持つ「人生の得意技（知識・技術）」や「生活の知恵」を生かせる機会をつくれます。

(4) ささえる〔学びのしくみづくり〕

- ① 学びを支えあう体制をつくり、生涯学習推進体制の総合的な整備に努めます。
- ② 生涯学習の啓発や、市民一人ひとりのニーズにあった各種学習情報の提供、生涯学習に関する相談体制の充実に努めます。

第4章 実践的な取り組み

第3章の基本目標、基本方針に沿った実践的な取り組みとなる事業を4つの柱ごとに整理します。

まなぶ

〔多様な学びの提供〕

- ①家庭生活に関する学習
- ②職業上必要な知識・技能に関する学習
- ③情報端末やインターネットに関する学習
- ④育児・教育に関する学習
- ⑤趣味・教養的な学習
- ⑥文化・芸術に関する学習
- ⑦郷土を知る学習
- ⑧男女共同参画・人権に関する学習
- ⑨国際交流に関する学習
- ⑩福祉・ボランティアに関する学習
- ⑪自然・環境に関する学習
- ⑫健康・安全に関する学習
- ⑬スポーツ・レクリエーションに関する学習
- ⑭公民館を拠点とする学習
- ⑮図書館を拠点とする学習
- ⑯文化財や郷土資料に関する学習
- ⑰観光施設を拠点とする学習
- ⑱地場産業に関する学習

つなぐ

〔学びを介したネットワーク〕

- ①連携による学習機会の提供
- ②学校教育と社会教育の連携・協力
- ③生涯学習関連施設の連携
- ④活躍の場のための仕組みづくり
- ⑤学習情報のネットワークづくり
- ⑥大学、企業、NPO等との連携・協働

いかす

〔学んだことが生かせる場づくり〕

- ①学習グループ・地域活動者の支援
- ②地域の自主活動の促進
- ③学習活動の発表や仲間づくりの場の創出
- ④学んだことを生かす機会づくり
- ⑤ボランティアの活躍の場の充実
- ⑥ボランティア・コーディネーターの養成
- ⑦生涯学習市民リーダー（指導者）の育成・活用

ささえる

〔学びのしくみづくり〕

- ①生涯学習の普及・啓発
- ②学習情報の充実
- ③学習相談体制の整備
- ④生涯学習推進体制の整備・充実
- ⑤生涯学習施設の整備・充実

1 まなぶ〔多様な学びの提供〕

① 家庭生活に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	ライフプラン相談会	ライフプラン講演会の開催	市民課
2	親子エコクッキング教室	親子で省エネと地産地消を心がけた料理教室の開催	環境課
3	青少年健全育成事業	子供・若者育成支援推進大会における講演会の実施	生涯学習課
4	成人大学講座	家庭生活をテーマにした講座の開催	生涯学習課

② 職業上必要な知識・技能に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	成人大学講座	知識・技能の習得に役立つ講座の開催	生涯学習課

③ 情報端末やインターネットに関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	地区公民館事業	インターネット等に関する講座の開催	生涯学習課
2	成人大学講座	インターネット等に関する講座の開催	生涯学習課

④ 育児・教育に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	両親学級	同時期に出産する妊婦同士の交流を兼ね、妊娠中の栄養や過ごし方、出産や子育てについて学ぶ教室の開催	健康増進課
2	離乳食講習会	発育や月齢に応じた離乳食の進め方の講義と調理実習の開催	健康増進課

3	小児科医による子育て教室	小児科医が子どものかかりやすい病気とその対応や日頃の健康管理について講義を行う教室の開催	健康増進課
4	小児救急法講習会	子どもの事故予防と消防隊員による救急法の講義、実技の開催	健康増進課
5	子育て応援学級	親子遊びや親子のふれあいを通して子育てについて学び、母親同士の仲間づくりを促すための学級の開催	健康増進課
6	オーラルヘルスケアリーダーによる歯磨き課外事業	学童クラブの要請により、歯磨き習慣やブラッシング方法の指導を行う	健康増進課
7	子育て講演会	子育て世代を対象に、さまざまなテーマで講演会を実施	子育て支援課
8	たっち講座	つどいの広場たっちで、0歳から3歳児親子を対象としたさまざまな講座の開催（月1回程度）	子育て支援課
9	ファミリー・サポート・センター事業 （保育サポート講習会）	子育て事情・保育の心得、事故防止対策など保育サポート提供者を育成するための講座の開催	子育て支援課
10	成人大学講座	育児・教育に関する講座の開催	生涯学習課

⑤ 趣味・教養的な学習

	事業名等	内容	担当課
1	市文化協会による講座	文化協会各部による市民向けの各種講座の開催	生涯学習課
2	地区公民館事業	趣味・教養に関する講座の開催	生涯学習課
3	成人大学講座	趣味・教養に関する講座の開催	生涯学習課

⑥ 文化・芸術に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	花かげホールヴァイオリン教室	小・中学生を対象としたグループレッスンの実施	牧丘教育事務所

2	花かげ音楽会	参加形式によるピアノ（ベーゼンドルファー）の演奏会	牧丘教育事務所
3	ふるさとやまなし きらめきコンサート	市出身の音楽家などによるコンサートの開催	牧丘教育事務所
4	芸術作品の常設展示	市所蔵の妣田圭子草絵作品、ルーベンスの版画などを牧丘総合会館・牧丘郷土文化館に常設展示	牧丘教育事務所
5	市文化協会による講座	文化協会各部による市民向けの各種講座の開催	生涯学習課
6	自然と清流果実の里やまなし短歌大会	市内外から短歌を募集、選考・表彰する短歌大会の開催	生涯学習課
7	成人大学講座	文化・芸術に関する講座の開催	生涯学習課

⑦ 郷土を知る学習

	事業名等	内容	担当課
1	子ども歴史体験イベント	伝統的な古民家での宿泊体験等	生涯学習課
2	フィールドミュージアムウォーク	歩きながら行う市内各地域資源に関する学習	生涯学習課
3	地域資料の充実・活用事業	地域、行政資料の収集と充実及び活用事業の実施	生涯学習課
4	地区公民館事業	郷土・地域に関する講座の開催	生涯学習課
5	成人大学講座	郷土・地域に関する講座の開催	生涯学習課

⑧ 男女共同参画・人権に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	男女共同参画フォーラム	男女共同参画フォーラム・講演会の開催（年1・2回）	地域資源開発課
2	成年後見制度に関する学習	成年後見制度・権利擁護に関する学習会及び講演会の実施	介護保険課 福祉課
3	成人大学講座	男女共同参画・人権に関する講座の開催	生涯学習課

⑨ 国際交流に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	外国語・外国文化教室	一般市民を対象にした、日常で使う会話や外国文化を学ぶための学習会の開催	地域資源開発課
2	外国料理教室	市民及び市内在住の外国籍の住民を対象とした、料理と文化、コミュニケーションを学ぶ料理教室の開催	地域資源開発課
3	キッズえいご	市内学童クラブを利用の小学生を対象にした英語遊び学習の実施	地域資源開発課
4	姉妹都市交流事業	アメリカ合衆国のスーシェイター市との中学生訪問団の派遣及び受け入れによる交流事業の実施	地域資源開発課
5	保育園英語幼児教育事業	公立保育園、年長児・年中児を対象に外国人講師による英語教室を開催（週1回）	子育て支援課
6	成人大学講座	国際交流・理解に関する講座の開催	生涯学習課

⑩ 福祉・ボランティアに関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	手話教室	手話教室の開催	福祉課
2	図書館ボランティア (館内サービス)	書架整理や配架・図書修理・資料の整理等や図書館内の環境美化活動を行うボランティアの育成・確保	生涯学習課
3	図書館ボランティア (児童向けサービス)	乳幼児や児童を対象にした読み聞かせ・おはなし会・紙芝居・折り紙教室・ブックトーク・人形劇などを行うボランティアの育成・確保	生涯学習課
4	図書館ボランティア (障害者サービス)	障害者を対象として対面朗読などを行うボランティアの育成・確保	生涯学習課

5	成人大学講座	福祉・ボランティアに関する講座の開催	生涯学習課
---	--------	--------------------	-------

⑪ 自然・環境に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	森林セラピー	セラピーロードにおける森林セラピーの体験	観光課
2	西沢渓谷ガイドの会	西沢渓谷やその他の山々のウォーキングガイド	観光課
3	キッズISOプログラム	電気・ガス・水道・ごみの量などを減らし、二酸化炭素の排出の削減を目的とした取り組み	環境課
4	エコキャンドル教室	ごみの分別・リサイクルの学習を兼ねたエコキャンドル教室の開催	環境課
5	小・中学生ノーベル科学賞	科学をテーマとした作品の募集と表彰	学校教育課
6	青少年県外交流事業 (山梨市子ども地球探検隊)	山口県美祢市の青少年と自然教室・自然体験や集団生活(キャンプ)を通じた交流	生涯学習課
7	子ども科学教室	科学や自然、宇宙について楽しく学ぶための教室の開催	生涯学習課
8	成人大学講座	自然・環境に関する講座の開催	生涯学習課

⑫ 健康・安全に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	地域元気あつぷ教室	65歳以上の高齢者を対象とした運動器機能向上のための介護予防体操と口腔ケアに関する教室の開催	介護保険課
2	健康サポーター養成講座	地域でフレイル予防の普及活動ができる人(健康サポーター)を養成するための講座の開催	介護保険課

3	高校生食育教室	市内高校を対象に高校生活で気をつけてほしい食生活、卒業後の食生活についての講義を実施	健康増進課
4	思春期事業	市内小中学校を対象とした、命の学習、エイズ予防講演会の実施	健康増進課
5	防災啓発事業	CATVを通じた防災に関する学びの提供・啓発	防災危機管理課
6	地区公民館事業	健康・安全（命を守る学び）に関する講座の開催	生涯学習課
7	成人大学講座	健康・安全（命を守る学び）に関する講座の開催	生涯学習課

⑬ スポーツ・レクリエーションに関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	親子体操教室	未就学児親子を対象とした、親子のふれあい、スキンシップを図るための体操教室の開催	子育て支援課
2	あつまれ！ちびっこハッピーランド	0歳から3歳程度の未就園児の親子を対象とし、歌や遊びを通じたふれあい、母親同士の交流を目的とした催しの開催	子育て支援課
3	クリスマスファミリーコンサート	ファミリーでクリスマスを楽しむコンサート等の開催	子育て支援課
4	子どもフェスティバル	0歳から小学生程度までのファミリーで楽しめるさまざまな催しの開催	子育て支援課 健康増進課 生涯学習課
5	スポーツ・レクリエーション活動の充実	スポーツ・レクリエーション活動の充実と参加促進	生涯学習課
6	スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援	スポーツ・レクリエーション団体の活動支援	生涯学習課
7	スポーツ・レクリエーション指導者の育成	各種スポーツ・レクリエーション指導者を育成するための研修会・講習会の開催	生涯学習課
8	各種スポーツ・レクリエーション大会	駅伝大会など各種スポーツ大会の開催	生涯学習課

9	各種スポーツ教室	健康づくり・スポーツ体験教室の開催	生涯学習課
10	市総合体育祭り・各地区体育まつり	市総合体育祭りなどスポーツイベントへの支援	生涯学習課
11	総合型スポーツクラブの支援	地域住民が主体的に運営する総合型スポーツクラブの支援	生涯学習課
12	保育園・幼稚園体力・運動能力調査	市内の保育園（公立・私立）及び幼稚園の年中・年長児の体力・運動能力調査の実施	生涯学習課
13	体力づくり・体力向上事業（体力測定会）	市民の体力づくり・体力向上を図るため体力測定会の実施	生涯学習課
14	子どもクラブスポーツ大会	スポーツ活動を推進するためのスポーツ大会の開催	生涯学習課
15	少年野球大会	少年野球大会の開催	生涯学習課
16	親子ふれあいマス釣り大会	親子で参加するマス釣り大会の開催	生涯学習課
17	地区公民館事業	スポーツイベントの開催と支援	生涯学習課

⑭ 公民館を拠点とする学習

	事業名等	内容	担当課
1	放課後子ども教室推進事業 やまなし寺子屋「学び場」	児童の学習支援のため補習的な指導を行い、教科における基礎学力を身につけさせる取り組み	学校教育課
2	放課後子ども教室推進事業 やまなし寺子屋「土曜塾」	将来の志に向かって積極的に学ぶ機会を提供し、学習習慣の定着と学力・学習意欲の向上を図る取り組み	学校教育課
3	日下部地区乳幼児すくすく育てる会	区長を中心に実行委員会を組織し、地域の未就園児の保護者を対象に遊びの会、おもちゃ作りの会、おやつ作りの会を実施	健康増進課 子育て支援課 生涯学習課
4	花かげコーラス大会	郷土出身の童謡作家大村主計の作品に親しみ、永く歌い継ぐことを目的としたコーラス大会の開催 (牧丘地域3公民館共催事業)	牧丘教育事務所

5	地区公民館事業	公民館主催の講座の開催	生涯学習課
6	公民館まつり	公民館運営協力員と地域住民との協働によるイベントの実施	生涯学習課

⑮ 図書館を拠点とする学習

	事業名等	内容	担当課
1	各種講演会	著名人等による講演会の開催	生涯学習課
2	子ども向けの企画展	子ども向けのおはなし会やアニメーション ⁵ ・大型紙芝居・パネルシアターの実施	生涯学習課
3	大人向けの企画展	大人向けの朗読会・読書会・ビブリオバトル ⁶ ・企画展・ブックリサイクルの実施	生涯学習課
4	資料貸し出し・リクエストサービス	資料の貸出しや他館からの借入れなどによる資料の提供	生涯学習課
5	レファレンスサービス	課題解決や研究のための手助けとしての資料や情報の提供	生涯学習課
6	巡回団体貸出事業	保育園・幼稚園などに司書が選定した図書（50冊以内）を貸し出す事業	生涯学習課

⁵ 何人かで同じ本を読み、その本について作戦と呼ばれる遊び（ゲーム）を行う。読書を楽しみながら読解力・表現力・コミュニケーション力を引き出す読書指導方法。

⁶ 発表者が推薦図書を紹介し、参加者の投票で「一番読みたくなった本」を決める書評合戦。

⑯ 文化財や郷土資料に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	遺跡展	市内遺跡等から出土した遺物やパネルの展示	生涯学習課
2	勾玉づくり教室	遺物を参考に親子で協力して勾玉をつくる教室の開催	生涯学習課
3	史跡めぐり	公民館やコミュニティによる地元や市外の史跡めぐりの実施	生涯学習課

4	根津記念館特別展・企画展	歳時記に合わせた企画展や、文化協会と連携した展示会、発表会、コンサートなどの実施	生涯学習課
5	根津記念館サポーターズクラブ	根津翁を知る学習及び通年にわたる行事などへの参加・協力	生涯学習課
6	市文化協会	郷土史研究会の活動	生涯学習課
7	地区公民館事業	文化財・郷土に関する講座の開催	生涯学習課
8	成人大学講座	文化財・郷土に関する講座の開催	生涯学習課

⑰ 観光施設を拠点とする学習

	事業名等	内容	担当課
1	成人大学講座	観光施設を会場とした講座及び観光に関する講座の開催	生涯学習課

⑱ 地場産業に関する学習

	事業名等	内容	担当課
1	成人大学講座	地場産業に関する講座の開催	生涯学習課

2 つなぐ〔学びを介したネットワーク〕

① 連携による学習機会の提供

	事業名等	内容	担当課
1	認知症関連講座	認知症に対する理解を深め、見守る人を増やすための講座の開催	介護保険課 福祉課 生涯学習課
2	街の駅会議室を学習室として開放	市民の生涯学習の場として開放	地域資源開発課
3	出前講座	市民の要望に応じて、さまざまな出前講座を開催	生涯学習課他
4	文化団体との連携	文化芸術団体（文化協会等）の支援と連携	生涯学習課
5	生涯学習出前講座の拡大	民間企業、大学等が主催する講演会・講座などの連携	生涯学習課
6	市民会館内の会議室を学習室として開放	市民の生涯学習の場として開放	生涯学習課
7	地区公民館事業	公民館連絡協議会と連携した事業の実施	生涯学習課

② 学校教育と社会教育の連携・協力

	事業名等	内容	担当課
1	コミュニティスクール事業	地域との協働による学校づくりの推進	学校教育課
2	学校司書と図書館司書による意見の交換	読書活動を推進するための情報交換など連携強化	学校教育課 生涯学習課
3	保育士と図書館司書による意見の交換	読書活動を推進するための情報交換など連携強化	子育て支援課 生涯学習課
4	地域住民ボランティア （青少年育成山梨市民会議）	子どもたちの安全安心を確保するための取り組み・環境整備への支援	生涯学習課 学校教育課
5	学校夜間照明施設の開放	市民スポーツ・レクリエーション活動のため施設開放	生涯学習課

6	夜間学校体育館の開放	市民スポーツ・レクリエーション活動のため施設開放	生涯学習課
---	------------	--------------------------	-------

③ 生涯学習関連施設の連携

	事業名等	内容	担当課
1	施設間の連携	学習情報の共有と施設間の相互貸借	生涯学習課

④ 活躍の場のための仕組みづくり

	事業名等	内容	担当課
1	活動機会提供	市総合体育祭り・各スポーツ大会など活動機会の提供の充実	生涯学習課
2	図書館ボランティア	おはなし会や本の整理などができるボランティアの育成	生涯学習課
3	生涯学習達人バンク事業	生涯学習指導者と利用希望者をつなぐ場の提供	生涯学習課
4	地区公民館事業	各種団体や個人をつなぐネットワークの構築	生涯学習課

⑤ 学習情報のネットワークづくり

	事業名等	内容	担当課
1	学習情報の共有	行政、大学、企業、NPO等の生涯学習に関する情報の一元化と発信	生涯学習課
2	図書館からの蔵書に関する情報発信	図書館の蔵書情報の発信	生涯学習課

⑥ 大学、企業、NPO等との連携・協働

	事業名等	内容	担当課
1	東京農工大学大学院地域活性化プログラム	東京農工大学大学院の教員及び大学院生と地元住民等との交流事業 (地域散策や収穫体験)	政策秘書課 地域資源開発課
2	武蔵野大学「山の学校」開校	武蔵野大学教育実習前の1・2年生が牧丘に4日間滞在し、地域住民及び笛川小中学校の児童生徒との交流事業	政策秘書課 学校教育課 地域資源開発課 牧丘教育事務所 生涯学習課
3	市有林整備事業	ライオン(株)との協定に基づく森林整備と、市民との交流活動事業を実施	農林課
4	生涯学習フェスティバル	市内の企業やNPO等との協働によるフェスティバルの開催	生涯学習課他
5	青少年育成事業	青年会議所との協働による青少年体験事業等の実施	生涯学習課
6	事業所見学	地区公民館等の講座として行う地域の事業所見学	生涯学習課
7	成人大学講座	大学生や企業との連携事業として開催	生涯学習課

3 いかす【学んだ事が生かせる場づくり】

① 学習グループ・地域活動者の支援

	事業名等	内容	担当課
1	山梨市甲州笛吹太鼓保存会の活動支援	太鼓保存会活動の支援	三富教育事務所
2	各種学習グループの活動拠点として場の提供	むかしがたりの会などの自主グループ活動の場として根津記念館を提供	生涯学習課
3	スポーツ・レクリエーション指導者の育成	スポーツ・レクリエーション活動への参加機会の充実	生涯学習課
4	ジュニアリーダー育成支援	将来の地域活動の担い手育成のためのジュニアリーダーの活動支援	生涯学習課
5	各種スポーツ少年団活動の支援	スポーツ少年団活動の支援	生涯学習課
6	地区公民館の運営	学習グループ・地域活動者の場として運営	生涯学習課

② 地域の自主活動の促進

	事業名等	内容	担当課
1	生涯学習フェスティバル	市民の学習活動の発表の場としての「生涯学習フェスティバル」の開催	生涯学習課他
2	地区公民館事業	学習活動の発表の場としての各公民館主催の公民館まつりなどの開催	生涯学習課

③ 学習活動の発表や仲間づくりの場の創出

	事業名等	内容	担当課
1	生涯学習フェスティバル	市民の学習活動の発表、交流・仲間づくりの場としての「生涯学習フェスティバル」の開催	生涯学習課他

2	市民文化祭事業	文化協会との協力による文化祭の開催	生涯学習課
3	公民館まつり	公民館まつりの開催・支援	生涯学習課

④ 学んだことを生かす機会づくり

	事業名等	内容	担当課
1	ファミリー・サポート・センター	子育ての援助を目的としたファミリー・サポート・センターの運営	子育て支援課
2	市民後見人養成フォローアップ講座	市民後見人養成のため、県の市民後見人養成講座修了者を対象にフォローアップ講座を実施	介護保険課
3	生涯学習フェスティバル	市民の学習活動の発表、学習成果を生かす場としての「生涯学習フェスティバル」の開催	生涯学習課
4	市文化協会事業	各支部ごとの地域活動への参加	生涯学習課
5	生涯学習達人バンク事業	各自の得意分野を要請に応じて学童保育・小学校へ紹介	生涯学習課
6	地区公民館事業	自主企画講座の開催や慰問活動	生涯学習課
7	公民館まつり	公民館まつりの開催	生涯学習課
8	成人大学講座	受講生による自主企画講座の開催	生涯学習課

⑤ ボランティアの活躍の場の充実

	事業名等	内容	担当課
1	おじいちゃん先生・おばあちゃん先生派遣事業	囲碁将棋、手芸など学童クラブや保育園などでの指導	子育て支援課
2	山梨市ボランティア観光ガイドの会	市内の観光案内の実施	観光課
3	乙女高原ファンクラブ	乙女高原の環境整備	観光課
4	生涯学習フェスティバル	「生涯学習フェスティバル」での準備・運営	生涯学習課他
5	図書館ボランティア	おはなし会や本の整理、館内環境整備	生涯学習課
6	地区公民館事業	各公民館でボランティアによる講座や学習会の開催	生涯学習課

⑥ ボランティア・コーディネーターの養成

	事業名等	内容	担当課
1	エコキッズ養成塾	自然環境の中でのフィールドワークの実施	環境課
2	観光ボランティアの育成	市内の観光ボランティア3団体に登録できる市民の育成	観光課
3	各種ボランティア養成講座や講習会	地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成	市社会福祉協議会
4	図書館ボランティア育成	おはなし会や配架などができるボランティアの育成	生涯学習課

⑦ 生涯学習市民リーダー（指導者）の育成・活用

	事業名等	内容	担当課
1	ジュニア・シニアリーダー会	ジュニア・シニアリーダーの育成、活動支援	生涯学習課
2	成人大学講座	指導者養成講座の開催	生涯学習課

4 ささえる〔学びのしくみづくり〕

① 生涯学習の普及・啓発

	事業名等	内容	担当課
1	生涯学習啓発事業 (広報やまなし・インターネット・ちらし)	広報誌等を活用した生涯学習の理念や必要性の周知公民館講座の紹介など	生涯学習課
2	ブックスタート事業 ⁷	子どもの読書活動を推進するためのブックスタート事業・セカンドブック事業・サードブック事業の実施	生涯学習課
3	地区公民館事業	生涯学習の理念を理解してもらうための取り組みの充実	生涯学習課
4	公民館だより等作成	公民館活動に関する情報提供	生涯学習課

⁷ 子どもの成長に合わせて本を配布する事業。ブックスタート事業は3カ月児とその保護者、セカンドブック事業では3歳児、サードブック事業では小学1年生を対象に本を配布している。

② 学習情報の充実

	事業名等	内容	担当課
1	広報やまなし	各種講座等の情報提供	政策秘書課
2	図書館からの蔵書に関する情報発信	図書館の蔵書情報の発信	生涯学習課
3	地区公民館事業	多様な学習情報の発信	生涯学習課

③ 学習相談体制の整備

	事業名等	内容	担当課
1	生涯学習に関する相談業務	生涯学習に関する各種相談業務の実施課	生涯学習課
2	図書館レファレンスサービス	課題解決や研究のための手助けとしてのレファレンスサービスの充実	生涯学習課

④ 生涯学習推進体制の整備・充実

	事業名等	内容	担当課
1	生涯学習フェスティバル	総合的な学習活動の成果発表と生涯学習活動の推進、交流促進を目的としたフェスティバルの開催	生涯学習課他
2	生涯学習啓発事業	生涯学習の理念を理解してもらうための取り組みの充実	生涯学習課
3	地区公民館事業	生涯学習に関する地域住民のニーズに対応した事業の実施	生涯学習課

⑤ 生涯学習施設の整備・充実

	事業名等	内容	担当課
1	市民会館の充実	市民会館の整備・充実 (施設に適した運営方法の導入)	生涯学習課
2	市立図書館の充実	図書館の整備・充実	生涯学習課
3	市内体育施設の充実	体育施設の整備・充実	生涯学習課
4	地区公民館の充実	地区公民館の整備・充実 (施設の複合化・多機能化等について検討を含む)	生涯学習課

令和2年度山梨市生涯学習推進協議会委員名簿

氏名	所属団体等
谷沢 州昭	山梨市社会教育委員の会 代表
角田 旭	山梨市社会教育委員の会 副代表
天野 義郎 (会長)	山梨市公民館連絡協議会 会長
清水ますみ	山梨市公民館連絡協議会 副会長
詫間 仁	山梨市文化協会 会長
佐藤 俊一	山梨市文化協会 副会長
平井 隆	青少年育成山梨市民会議 会長
西島 陽介	山梨市子どもクラブ指導者連絡協議会 会長
鶴田 一路	山梨市校長会 会長
飯島 司	山梨市PTA連絡協議会 副会長
大澤 美保子	山梨市男女共同参画推進委員会 会長
古屋 秀樹	山梨市スポーツ推進委員会 会長
雨宮 多加子	山梨市ボランティア連絡会 副会長
萩原 貴司	(公社) 山梨青年会議所 理事長 (H31.1~R2.12)
熊谷 朋子	(一社) 山梨青年会議所 理事長 (R3.1~)
飯嶋 美紀 (副会長)	保育サポートどんぐり 代表
岸 今子	図書館ボランティア グレープ 代表
塚田 好子	NPO法人地域ささえあい虹の会 代表
河野 美香	NPO法人クレスト (地域元気あっぷ教室講師)

第2次山梨市生涯学習推進計画（令和3年度～令和7年度）

発行・編集 山梨市教育委員会
生涯学習課 生涯学習担当
〒405 - 8501 山梨県山梨市小原西 843
電話 0553-22-1111 FAX 0553-23-5357
発行日 令和3年3月